

あさきた

可部地区

ほっこりカフェ



去る令和5年4月20日(木)、可部地区内の民家にて、「つどいの場 ほっこりカフェ」が開催されました。このカフェは、地域子ども達が安心して集い、食や多世代交流を通じて、地域とつながり、相互理解や笑顔が生まれる場を目指して、毎月第3木



曜日に地域子ども達やその保護者に対し、学習機会、物づくり、手作りおやつを提供、地域住民同士の交流の場を提供するなど定期的な活動に加え、時々、庭のスペースで屋台イベントを実施されています。

この日は、参加した子ども達へのおやつとして、ホットケーキや手作りチョコケーキ、バナナ蒸しパンがふるまわれるとともに、庭のスペースでは、綿菓子の屋台イベントもひらかれ、多くの子ども達や保護者で賑わっていました。

安佐北区社会福祉協議会からも、当日のお手伝いとして2名参加させていただき、綿菓子作りを担当しました。綿菓子は特に人気で、子ども達が何度も「おかわり〜、沢山ちょうだい!」と行列になり、なかには「特盛りでちょうだい!」とも。みんな美味しそうに笑顔で綿菓子を頬張っていました。

「つどいの場 ほっこりカフェ」の開催にあたり、「社会福祉法人正仁会 あいあいねっと」や「特定非営利活動法人 こども食堂支援センター」等から食品の提供をうけ、可部地区社会福祉協議会の「ボランティアバンク りんりん可部」や地域子ども達の保護者が当日スタッフとしてお手伝いに来るなど、地域の様々な方と

かわりを持ちながら実施されています。

今回参加させていただき、多世代の方々が交流し、地域のにぎわいの拠点になっていると感じました。

地域の方々と心温まる交流ができたことを感謝いたします。



目次〜主な内容〜

- 可部地区「ほっこりカフェ」紹介 P1 □ ボランティアセンター通信 P3
 □ 地区社協活動拠点の紹介・令和4年度収支報告 P2 □ お知らせ 他 P4

地域の身近な “よりどころ”



地区社会福祉協議会(以下「地区社協」と言う。)が設置する「地区社協活動拠点」は、地域住民の身近なよりどころとなる場所です。

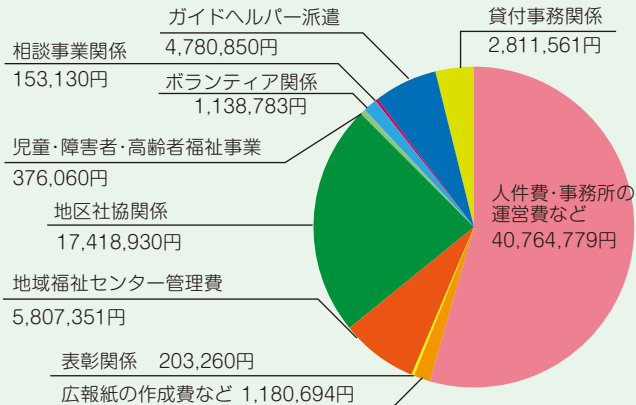
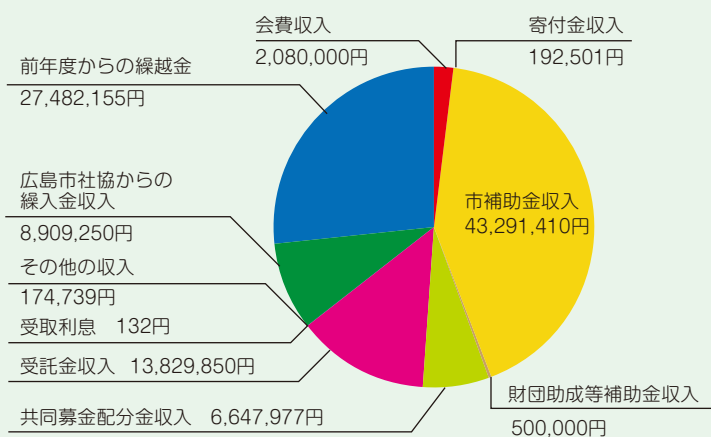
今回は、地区社協活動拠点へのスタッフの配置を支援することにより拠点を住民同士がつながり合う場所、誰もが気軽に相談できる場所にしていくことを目的に「地区社協活動拠点活性化支援事業」を実施している地区社協をご紹介します。今年度から4地区社協が事業実施を開始し、安佐北区では10地区社協で実施されています。開設日には、スタッフが拠点に駐在しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

No	地区社協名	施設名	開設日	開設時間	電話番号
1	NEW 深川地区社協	高陽公民館内 (深川5-13-12)	毎週(水・金)曜日	9:00 ～12:00	082-824-8501
2	NEW 高南地区社協	JA白木支店構内 (白木町秋山2418)	毎週(月～金)曜日	9:00 ～12:00	082-828-2536
3	NEW 小河原・上深川地区社協	小河原・上深川集会所 (小河原町160-1)	毎週(土)曜日	13:00 ～15:00	082-844-2530
4	NEW 飯室地区社協	飯室ふれあいセンター (安佐町飯室1569-8)	毎週(月・水・金)曜日	9:30 ～12:30	082-516-8075
5	三田地区社協	三田集会所 (白木町三田2218-1)	毎週(月～金)曜日	9:30 ～11:30	090-2808-4648
6	狩留家地区社協	狩留家集会所 (狩留家町3144)	毎週(月・木)曜日	9:00 ～11:00	082-847-2733
7	亀崎地区社協	亀崎学区集会所 (亀崎3-6-18)	毎週(月～土)曜日	9:30 ～12:00	090-8068-9937
8	可部地区社協	可笑屋2階 (可部3-34-1)	毎週(月・火・木)曜日	10:00 ～12:00	082-847-5509
9	亀山地区社協	まちづくり四日市役場 (亀山3-14-20)	毎週(月・水)曜日	10:00 ～12:00 13:00 ～14:00	082-815-8858
10	あさひが丘地区社協	旧JAあさひが丘 コープビル2階 (あさひが丘3-18-13-11)	毎週(月～金)曜日	10:00 ～12:00	082-573-5590

収入:103,108,014 円

令和4年度 安佐北区社会福祉協議会収支

支出:74,635,398 円



次年度への繰越 ▶ 28,472,616 円

音訳体験会を開催します!

音訳とは・・・何らかの障害によって「視覚」からの情報を得ることが困難な方々のために、文字などを「音声」に換えること。

安佐北区ボランティアセンターでは、「音声訳ボランティアグループみずきの会」「音訳ボランティアあか音の会」の2つの団体が音訳活動をしています。各種情報を録音した音訳CDを作成し、視覚障害のある方に毎月発送する活動を行っています。そこで、音訳について広く知ってもらうことや、活動希望者、リスナーの交流する機会として音訳体験会を開催することとなりました。音訳CDを聞いてみたいという方、音訳活動をしてみたいという方、現在リスナーの方、交流会も兼ねておりますので、ぜひお越しください。

日時 8月24日(木)10:00~12:00 場所 安佐北区総合福祉センター6階大会議室

対象 視覚障害のある方、ご家族の方、お知り合いの方、音訳活動に興味のある方、リスナーの方など 参加費 無料

内容 音訳活動について紹介、音訳CDの録音、試聴体験、交流会

申込み TEL・FAX・Eメールのいずれかにて(当日参加もできます。)

安佐北区社会福祉協議会ボランティアセンター(安佐北区可部三丁目19番22号)

TEL:082-814-0811 FAX:082-814-1895 Eメール:kita@shakyohiroshima-city.or.jp

ささやかな
お土産を用意して
おります。ぜひ
ご参加ください。

共催

安佐北区社会福祉協議会・音声訳ボランティアグループみずきの会・音訳ボランティアあか音の会

音声訳ボランティアグループ みずきの会より



みずきの会では、広報紙「ひろしま市民と市政・安佐北区版」、みずきの会作成の「みずきの本棚」、会員持ち寄り情報「みずきタイム」をCDにして郵送しています。

ボランティアは何かを「してあげる」活動ではないと思っています。「善意の思い込み」で自己満足な行動に陥らないように注意しています。リスナーさんと会員を含め「仲間或いは友達」の思いでいます。とはいえ課題は出ますが、皆で相談して前に進める中で考え方も広がり、自分自身の向上につながります。ぜひご参加ください。

音訳ボランティア あか音の会より



あか音の会は地域の情報や小説を音声にしたものを収録したCDを視覚障害のある方に月1回郵送しています。公民館の朗読講座を受講したメンバーが折角の機会だから役立てたいと1987年にあか音の会を発足しました。活動日は第1と第3木曜日。CDに収録する内容は中国新聞中の広場や記事、ファミリー可部。その他にも、メンバーが自由に選んだ切り抜きや随筆、小説などを収録しています。リスナーさんのリクエストにも対応しています。年に1度のリスナーさんとの交流会も大切にしていきました。「聴く喜び、伝える幸せ」をモットーに和気藹々、楽しく活動しています。

日 時

令和5年8月16日(水)
13:00~16:00

場 所

安佐北区総合福祉センター
(安佐北区可部3丁目19-22)

内 容

多重債務、破産、離婚、相続
などについて弁護士に無料
で相談ができます。

相談時間

一人30分(定員6名)

弁護士 無料法律 相談開催の お知らせ



申込方法

事前予約制です。
電話またはFAXでお申し込み
ください。
なお、定員になり次第締め切り
とさせていただきます。
(原則、安佐北区内に
居住する方を優先)

申 込 先

安佐北区社会福祉協議会
電話 814-0811
FAX 814-1895



車いす無料貸出

在宅で緊急一時的に車いすを必要とされる
方へ無料で車いすの貸出を行っています。

また、地域の方ができるだけ身近な場所で
車いすを利用できるように、地区社会福祉協
議会の活動拠点への車いすの配置も進めてい
ます。



お礼とご報告

赤い羽根共同募金へ のご協力ありがとうございました。

広島市安佐北区共同募金委員会では、
「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマ
に令和4年10月1日から募金活動を実施
し、総額11,004,947円の募金をいただき
ました。

皆さまのあたたかい理解とご協力に感謝
いたします。

令和4年度広島市安佐北区共同募金委員会
募金実績額(令和5年3月31日現在)
11,004,947円

(内訳)	戸別募金	9,059,477円
	街頭募金	218,848円
	法人募金	1,217,200円
	職域募金	396,194円
	その他	113,228円



〈一般寄付〉

匿 名 様

安佐北区社協に、皆さま
より多額のご寄付をいただ
きました。
皆さまのご厚意に感謝申
し上げ、ご報告いたします。
(令和5年2月1日
〜令和5年6月30日)

愛の灯

